

I. 広東省

1 2018年の広東省の自動車製造業の営業収入は9.4%増

●広東省統計局によれば、2018年の広東省の自動車製造業の営業収入は8,635.8億元で前年比9.4%増だった。利潤総額は632.7億元だった（1日付「南方日報」9面）。

2 李希・広東省党委書記がパナマ共和国大統領と会見

●1日、李希・広東省党委書記が広州市でバレーラ・パナマ共和国大統領と会見した。李希書記は、広東省の経済・社会発展状況を紹介した。李希書記は、「一帯一路建設」と広東・香港・マカオ大湾区（以下、大湾区）建設の重大な歴史的チャンスをしっかりと掴み、経済・貿易・投資、交通インフラ建設、文化交流、観光等の領域で更なる協力を推し進めたいと述べた。バレーラ大統領は、この広東訪問を通して大湾区への理解を深め、広東省との交流を深め、貿易、観光、文化等の方面で協力し更なる成果を上げ、両国民により大きな幸せをもたらしたいと述べた（2日「南方日報」1面）。

3 穗莞深城際鉄道が今年9月に開通予定

●広東珠江デルタ城際軌道交通有限公司によれば、穗莞深城際鉄道が9月30日に開通し運行する予定。広州市新塘鎮（広州地下鉄13号線新塘駅）から深セン空港を繋ぐ。将来的には深セン市前海まで延長する予定（2日付「広州日報」8面）。

II. 広州市

1 2018年の南沙区の貿易総額は2,000億元を突破

●広州税関によれば、2018年の南沙区の貿易総額は2,000億元の大台を突破し、2009年比で3.5倍となった（2日付「南方日報」AII 4面）。

III. 深セン市

1 大連市党政府代表団が深セン市を視察

●2日～3日、大連市党政府代表団が深セン市を視察した。両市は深セン市で座談会を行い、協力深化について意見を交わした。王偉中・深セン市党委書記、譚作鈞・大連市党委書記が会議に出席し演説を行った。王啓堯・大連市政協主

席も会議に出席した。王偉中書記は両市が過去の良い協力関係を基礎として、ウィンウィン関係を堅持し、産業協力、科学技術イノベーション、観光・文化等の方面で相互に学習し、手を携えて「2つの100年」という奮闘目標の実現と中華民族の偉大な復興の実現という中国の夢の実現のため貢献したいと述べた。譚作鈞書記は、今回の深セン市視察を契機に、深セン市の開放思想を学び、自由貿易試験区の建設、国有企業改革、イノベーション発展、海洋センター都市の建設、金融と実体経済を組み合わせた発展など、深セン市の経験を参考にし、共同発展とウィンウィン発展を着実に実行したいと述べた。座談会には、高自民・深セン市委秘書長、熊博力・大連市委秘書長、李鵬宇・大連市委常務委員らも参加した（3日付「深セン特区報」1面）。

IV. 福建省

特になし。

V. 広西チワン族自治区

1 2019年の第1四半期の財政収入と支出は共に9.8%増

●広西チワン族自治区財政庁によれば、2019年の第1四半期の地方一般公共予算収入は783.39億元で前年同期比9.8%増だった。地方一般公共予算支出は1,251.47億元で同比9.8%増だった（6日付「広西日報」1面）。

VI. 海南省

1 海南省の地方一般公共予算収入は9.2%増

●海南省財政庁によれば、海南省の2019年の第1四半期の地方一般公共予算収入は、229.4億元で前年同期比9.2%増だった。地方一般公共予算支出は同比7.8%増だった（7日付「海南日報」1面）。

（当館注1）海南省統計局の発表によれば、2018年の第1四半期の地方一般公共予算支出は377.3億元だった。

（了）